【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】令和4年7月26日(2022.7.26)

【公開番号】特開2021-18520(P2021-18520A)
【公開日】令和3年2月15日(2021.2.15)
【年通号数】公開・登録公報2021-007
【出願番号】特願2019-132818(P2019-132818)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｖ 30/24(2022.01)
Ｇ０６Ｖ 30/26(2022.01)
Ｇ０６Ｖ 30/242(2022.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｋ 9/62 ６２０Ｄ
Ｇ０６Ｋ 9/72 Ｂ
Ｇ０６Ｋ 9/62 ６１０Ｃ

【手続補正書】
【提出日】令和4年7月15日(2022.7.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
文字列を構成する各文字に対する第１の文字認識処理により得られた複数の候補文字と、各候補文字の文字種とに基づいて、複数の文字列パターンを生成する生成手段と、
前記生成手段で生成された複数の文字列パターンの少なくともいずれかが、予め定義されている文字種の並びのパターンに類似するか判定する判定手段と、
前記判定手段で、前記生成手段で生成された複数の文字列パターンの少なくともいずれかが、前記予め定義されている文字種の並びのパターンに類似すると判定した場合、前記類似すると判定したパターンに基づき文字種を限定した第２の文字認識処理を、前記文字列を構成する各文字に対して実行する認識手段と、
を有することを特徴とする情報処理装置。
【請求項２】
前記文字列に対する前記第１の文字認識処理により得られた候補文字の文字列が、単語辞書に登録されている単語に合致するか判定する単語判定手段を、更に備え、
前記単語判定手段において前記候補文字の文字列が前記単語辞書に登録されている単語に合致しないと判定した場合に、前記生成手段と前記判定手段と前記認識手段とによる処理を実行する
ことを特徴とする請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記生成手段で生成する前記複数の文字列パターンは、正規表現で表したパターンである
ことを特徴とする請求項１又は２に記載の情報処理装置。
【請求項４】
情報処理装置が実行する情報処理方法であって、
文字列を構成する各文字に対する第１の文字認識処理により得られた複数の候補文字と、各候補文字の文字種とに基づいて、複数の文字列パターンを生成する生成工程と、
前記生成工程で生成された複数の文字列パターンの少なくともいずれかが、予め定義され

ている文字種の並びのパターンに類似するか判定する判定工程と、
前記生成工程で生成された複数の文字列パターンの少なくともいずれかが、前記予め定義されている文字種の並びのパターンに類似すると前記判定工程で判定した場合、前記類似すると判定したパターンに基づき文字種を限定した第２の文字認識処理を、前記文字列を構成する各文字に対して実行する認識工程と、
を有することを特徴とする情報処理方法。
【請求項５】
コンピュータを、請求項１乃至３の何れか１項に記載の情報処理装置の各手段として機能させるためのプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
本発明の情報処理装置は、文字列を構成する各文字に対する第１の文字認識処理により得られた複数の候補文字と、各候補文字の文字種とに基づいて、複数の文字列パターンを生成する生成手段と、前記生成手段で生成された複数の文字列パターンの少なくともいずれかが、予め定義されている文字種の並びのパターンに類似するか判定する判定手段と、前記判定手段で、前記生成手段で生成された複数の文字列パターンの少なくともいずれかが、前記予め定義されている文字種の並びのパターンに類似すると判定した場合、前記類似すると判定したパターンに基づき文字種を限定した第２の文字認識処理を、前記文字列を構成する各文字に対して実行する認識手段と、を有することを特徴とする。